

現代書家 a k i さん指導

ケア施設利用者の作品展

龍 神

田辺市龍神村西の茶房「梅樹庵」で、現代書家の a k i さんが重度障害者ケア施設の利用者を対象にして開いたワークショップ「墨でのびのび書こう!」の作品を展示している。展示は10月27日までの土日曜のみ。

a k i さんは大阪府出身。龍神村の自然に引かれ、2005年に龍神村小家の「アトリエ龍神の家」に移住。昨春からは龍神村湯ノ又と神戸市を拠点にして活動している。音楽に合わせて即興で書を披露するパフォーマンスなどにも取り組んでいる。

重度障害者ケア施設でのワークショップは a k i さんにとって新しい取り組み。大阪市内の施設を訪れ、1人で筆

を持つことが難しい利用者の制作を手伝うなどした。制作中の生き生きとした利用者の表情に心を動かされ、展示会を開くことにしたという。

作品は筆ではなく、ほうきやブラシを使って書いたものもある。書作品6点のほか、知人でケア施設の職員でもある写真家、ベアトラム・シラーさん（大阪府東大阪市）がそのワークショップの様子を撮影した写真5点も展示している。

a k i さんは東日本大震災以降、さまざまなアーティストらが参加している「プロジェクトFUKUSHIMA!」という福島県の応援プロジェクトに関わっており、福島県を応援している意思を



a k i さん(左)、ベアトラム・シラーさんと展示作品

＝田辺市龍神村西で

示すため、この展示会もプロジェクトの賛同企画として開いた。

a k i さんは「伸び伸びと自由に書いた作品なので、想像を膨らませて見ていただけたら」と話している。

営業時間は午前10時～午後5時。入場は無料だが、飲み物などの注文が必要。